

第87回愛知県社会人クラブチーム対抗バドミントン 選手権大会要項（前期リーグ戦）

1. 主催 愛知県バドミントン協会、愛知県社会人クラブバドミントン連盟
1. 後援 中日新聞社
1. 協賛 株式会社ゴーセン
1. 期日 2019年 5月 5日(日) 碧南市臨海体育館
および会場 // 5月 12日(日) 名東SC、昭和SC、中SC、豊田市運動公園
// 5月 19日(日) 中SC、岩倉市総合体育文化センター
// 5月 25日(土) 一宮いちい信金A
// 5月 26日(日) 北SC、名古屋市体育館、中SC
// 6月 2日(日) 志段味SL、南知多町総合体育館
// 6月 9日(日) 中SC、名経大市邨記念体育館
// 6月 16日(日) 名経大市邨記念体育館
// 6月 23日(日) 天白SC、守山SC
// 6月 30日(日) 名東SC、中SC、南知多町総合体育館

※ 開場 9時00分、試合開始 9時30分

※ 体育館の所在地は、この要項の後ろに記載してあります

代表者会議について

4月21日(日) 13時00分 開催 … 必ず出席のこと

場所 名古屋学院大(名古屋キャンパス(たいほう)) 恵館1F メアリーホール
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号

第86回後期リーグ戦の代表者会議を開催した場所です

駐車場はありませんので、公共交通機関を利用ください

※ 代表者会議欠席の場合、失格となることがありますので、ご注意ください

試合日程について

4月10日頃、「愛知県バドミントン協会」の公式サイトにて発表します。

ホームページアドレス <http://www.badminton-aichi.com>

1. 実施要領

※※ シニアの部については、競技内容が一般リーグと異なるため、シニアの部の大会要項を参照のこと

(1) 競技方法 男女それぞれ各部制による団体対抗リーグ戦方式による。

(2) 種別 男子 複2・単3 女子 複2・単3

(3) 参加人員 男子1チーム 監督1名 選手4～8名

女子1チーム 監督1名 選手4～8名

(注) 監督が選手を兼ねる場合には選手欄にも記入してください。

(4) 競技規則 (公財) 日本バドミントン協会現行規則による。

※ 競技規則付録3に基づく15ポイント等のスコアリングシステムを採用する場合有。

(5) 使用球 (公財) 日本バドミントン協会検定合格球(水鳥球)

(6) 部入替戦 入替戦は行わず最下位のチームが下部へ繰り下げ、2部以降の優勝チームは上部に自動的に繰り上げる。

1. 参加資格

(1) 所属団体チームが、愛知県社会人クラブバドミントン連盟に2019年度の加盟手続きを完了していること。なお団体加盟登録チーム(その団体を構成している会員が、個人登録を完了している団体)以外は参加できないので注意すること。

- (2) チーム編成は、愛知県内に在住、在勤するもの（原則）、又は県内で活動する団体に所属するもので、その団体単位で編成すること。なお同一団体で複数チームの参加も可能とする。
(内規に注意すること)
- (3) 実業団、学連、レディース、教職員での登録者は、出場することはできない。
(他連盟・他県との二重登録は認めず、年度途中の他連盟・他県・他団体からの移籍の場合は、所定の移籍手続きを行なうこと。又、二重登録疑わしき場合は各団体でそれぞれチェックする。この件に関して不明の点は、連盟に問い合わせること。)
- (4) 公認審判員有資格者が、チームに1名以上在籍すること。在籍ない場合は、参加できない。
なお、新規参加チームは、本年度開催の検定会を受験することを前提に参加できる。
- (5) 複数のチーム（団体）ならびにシニアの部と一般リーグとを、兼ねての出場はできない。
なお、年度途中でのチーム間およびシニアと一般とのメンバー入替は認める。他団体へ移籍の場合は、事前に移籍届を提出すること。

1. 参加料（2019年度連盟登録団体）

- (1) 参加料 男子1チーム 18,000円 女子1チーム 18,000円
- (2) 国際交流資金積立金 参加実人員（監督含む）1名につき 100円
- *申込後の返金は、原則として致しかねますので、申込には、十分ご注意願います。

1. 申込方法

- (1) 期 日 2019年 3月19日（火）必着のこと。
- (2) 電子メール 下記まで電子メールで送付（送付可の場合）してください。
複数チームある団体について、EXCELデータは1ファイルで作成してシートを分けてください。（電子メールで送付の場合は、郵送は不要です）
msbf@badminton-aichi.com
電子メールで送付できない場合は、印刷された用紙を郵送してください。
(出来るだけメールにて)
- 郵送の場合 〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥3-5-15 シェモア白鳥303号
池田茂樹 気付
愛知県社会人クラブバドミントン連盟あて
- (3) 個人登録チェックの為、個人登録番号（8桁前ゼロ・全角）を必ず記入してください。
又、公認審判員の方は個人登録番号の左に“審”と記入してください。
- (4) 参加料については、必ず郵便振替にて愛知県社会人クラブバドミントン連盟の口座に振り込んでください。なお、この口座番号は愛知県バドミントン協会の口座番号とは異なるので、間違いのないようお願いします。

口座番号	00870-2-124902
口座名	社会人バドミントン

チーム名と金額内訳も
記入してください

1. 表彰

1. 表彰

- (1) 男女各部の優勝～3位チームに連盟より賞状、男女1・2部の優勝チームに連盟より優勝杯（持回り）、中日新聞社より賞状・優勝楯を授与する。また、男女3部以下の優勝チームには連盟より優勝楯（取切り）を授与する。

1. その他

- (1) 申込期日は、組合せ・プログラム印刷等の関係上、厳守すること。
(期限後の申込は一切受け付けない)
- (2) 申込にあたっては、申込場所以外のもの、および内容不備の場合は受け付けないので十分留意のうえ手続きすること。(ミス防止のため、電話・FAX等での申込は不可)

(3) **本大会の申込書を、そのまま傷害保険の登録用紙として使用**するので、所属団体名、監督、選手名およびふりがな、年齢等をはっきりと正確に記入すること。

(なお、記入漏れ・記入間違いがあった場合、保険金がおりにない場合がある)

(4) 試合中の服装は、白色に統一するのが望ましいが、色物ウェア・インナーウェア着用の場合には、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

(**審査合格品以外**の色物のトレーニングウェア・インナーウェアでの試合は、一切認めない)

(5) 競技者着衣背面には登録チーム名、又は略称チーム名を示すマークを必ずつけること。背面表示無しでの試合は認めない。ゼッケン着用の場合は**四隅止め**とする。

なお、着衣の表示に関する詳細は、本年度の(公財)日本バドミントン協会 **大会運営規程第4章第24条の「着衣上の背面、広告、ロゴ等の表示に関する取り決めについて」**に関する項目に、原則として従うものとする。

(6) 大会初日の5月5日、**碧南市臨海体育館**において9時20分より開会式を行う。

(7) 大会内容問い合わせ先、下記メールアドレスへお願いします

msbf@badminton-aichi.com

「お問い合わせの際は、パソコンからの返信メールを受信できるようにしておいてください。」

(内 規) ※特に(6)、(9)、(11)に注意すること。

(1) 各部は原則として6チームにより編成する。編成方法は、前回大会の成績順位による。ただし前回大会に参加したチームで、今回参加しないチームは組合せの対象としない。従って下位のチームが、上部へ繰り上がる場合がある。前回大会最下位のチームは、原則下部へ繰り下がる。

(2) 各部の組合せ、日程などは本連盟に一任のこと。

(3) 審判については、対戦チームから出して行う。(相互審判)

(4) 同一団体で複数チーム参加する場合は、前回参加チームは参加選手を含めてAチームとしてその部のリーグの対象とする。新たに参加するチームをBチームとして最下部にてリーグ戦を行なう。(複数の状況に応じて、B以下順送りとする)

各チームの監督は、原則としてチームに帯同できるものを選出すること(複数のチームを兼任することは避ける)

(5) 連盟規則細則第3条(不正出場)に違反した場合は、そのチームを棄権扱いとする。

(6) 選手の変更・追加は**代表者会議の時までに限る**。団体内で徹底(確認)してください、それ以外の変更は一切認めない。

(7) 体育館において生じた疾病及び障害については、応急の処置は行うがその後の責任は負わない。

(8) 試合進行が遅れている場合、次の団体戦へ入るインターバルは15分とする。

(9) 当日の試合参加チームはすべて**9時15分までに**その日の初回戦のオーダーを提出すること。試合開始の挨拶の時点で、オーダー用紙に書かれた選手がいなければ、そのチームは棄権とする。又、**最初のコート設営は、初回対戦のチームが協力して行うこと。**

(10) 競技場フロア内への飲食物の持ち込みは、所定の場所以外は禁止とする。

(11) 各部の表彰対象チーム(1位~3位)が表彰式に参加しない場合、不参加のチームを順次各部の最下位に繰り下げる。但し、4位~6位のチームに関してはこの限りにあらず。

(12) コール後10分過ぎても集まらないチームは、その試合を棄権とする。やむをえず当日棄権する場合、試合当日の会場責任者(大会プログラム参照のこと)へ連絡すること。

(13) コートサイドのベンチへは、当該対戦の団体代表者・監督・選手以外は入れない。

(14) 志段味SL以外の名古屋市内の各体育館については、駐車台数が少ないのでできるだけ公共交通機関を利用すること。**また、体育館近隣の商業施設(スーパー、パチンコ店など)には駐車しないこと。社会人の資質に欠ける行動は慎むこと。**

体育館の所在地・・・**体育館への問い合わせは不可とします**

- ・名東スポーツセンター 名古屋市名東区猪高町大字高針字勢子坊 307-12
- ・昭和スポーツセンター 名古屋市昭和区吹上 2-6-15 (吹上公園内)
- ・中スポーツセンター 名古屋市中区栄 1-30-10
- ・北スポーツセンター 名古屋市北区成願寺 1-6-12
- ・名古屋市体育館 名古屋市熱田区六野 2-5-3
- ・志段味スポーツランド 名古屋市守山区大字下志段味字生下り 2287-1
- ・天白スポーツセンター 名古屋市天白区植田 3-1502
- ・守山スポーツセンター 名古屋市守山区竜泉寺 2-112
- ・一宮市総合体育館(いちい信金A) 一宮市光明寺字白山前 20 (光明寺公園内)
- ・豊田市運動公園 豊田市高町東山 4-97
- ・岩倉市総合体育文化センター 岩倉市鈴井町下新田 123
- ・碧南市臨海体育館 碧南市浜町 2-3
- ・名古屋経済大学(名経大) 犬山キャンパス市邨記念体育館 犬山市内久保 61-1
- ・南知多町総合体育館 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘 5

次ページからのチーム編成は、新年度に際し、各団体のA, B, C・・・順位を入れ替えています。

	第86回終了時		⇒	第87回編成時	
1.	M3A(2位)	BS MORITA (B)	⇒	M3A	BS MORITA (A)
	M3B(5位)	BS MORITA (A)	⇒	M4B	BS MORITA (B)
2.	M7C(2位)	MUSCLE (C)	⇒	M7C	MUSCLE (B)
	M8B(6位)	MUSCLE (B)	⇒	M9D	MUSCLE (C)
3.	L3B(1位)	岩倉パラレル (B)	⇒	L2	岩倉パラレル (A)
	L2 (6位)	岩倉パラレル (A)	⇒	L3B	岩倉パラレル (B)
4.	L4B(1位)	フレスカ (C)	⇒	L3B	フレスカ (B)
	L5A(3位)	フレスカ (B)	⇒	L5A	フレスカ (C)
5.	SM3A(3位)	貴船BC (B)	⇒	SM3B	貴船BC (A)
	SM3B(6位)	貴船BC (A)	⇒	SM4B	貴船BC (B)
6.	SM4A(4位)	東海シャトルズ (B)	⇒	SM4B	東海シャトルズ (A)
	SM4B(6位)	東海シャトルズ (A)	⇒	SM5A	東海シャトルズ (B)

このA, B, C・・・は、1年間継続し、第89回前期リーグ戦編成時に、確認・入れ替え(上位の部からA・B・Cとする)を行う。

チーム編成は別途、印刷用のチーム編成をご参照ください

チーム編成は別途、印刷用のチーム編成をご参照ください

第87回愛知県社会人クラブチーム対抗バドミントン 選手権 シニアの部 大会要項 (前期リーグ戦)

基本的には、一般リーグに準ずるが、ここでは一般リーグとの相違点のみ記載する。

種別：**複3試合** 2試合以上勝ったチームを勝者とし、勝敗決定後も全試合行い、そのポイントも有効となる。又、一人が1対戦で複数試合出場できない。

参加人員： 1チーム 監督1名 選手6名以上～10名まで

男女の混成チームは認めない。

(選手が試合時に6名揃わない場合は、不戦負けとするが、5名いる場合は、相手チームの同意を得てオープン試合を行う事ができる)

(注) 監督が選手を兼ねる場合には、選手欄にも記入すること。

参加資格： 一般リーグとシニアの部との、兼ねての出場はできない。(但し、年度途中でのシニアと一般とのメンバー入替は認める)

男子については2019年4月1日現在、満40歳以上であること。

女子については2019年4月1日現在、満35歳以上であること。

申込方法： シニアの部参加チームは、一般リーグと区別するため申込用紙にシニアの部と明記すること。

表彰： 優勝～3位チームに連盟より賞状を授与。男子1部優勝チームに連盟より優勝杯(持回り)と中日新聞社より賞状・優勝楯を授与。女子1部優勝チームに連盟より優勝杯(持回り)と中日新聞社より賞状を授与。また、男子2部以下及び女子の優勝チームには連盟より優勝楯(取切り)を授与する。

第87回 前期リーグ シニア男子・シニア女子の部チーム編成 (入替後)

チーム編成は別途、印刷用のチーム編成をご参照ください

※ 上部が7チームで編成される場合、次回リーグ戦での全構成チーム数により、6チームでの編成となることがある。そのため、5～7位のチームが下部に繰り下がることある。